

第 567 回霞ヶ浦北浦海区漁業調整委員会 議事録

日 時	令和 7 年 3 月 6 日 (木) 午前 10 時 21 分	
場 所	土浦市大字粕毛 290-1 かね崑土浦店 別館「縁」	
議 題	<p>議題等</p> <p>(1) 令和 6 年度ワカサギ人工ふ化放流事業の結果 (速報) について 【報告】</p> <p>(2) ワカサギ採捕禁止期間中における張網操業試験の結果 (速報) について【報告】</p> <p>(3) 第 22 期霞ヶ浦北浦海区漁業調整委員会の活動状況について 【報告】</p> <p>(4) その他</p>	
出席委員	1 番 鈴 木 幸 雄 3 番 大 崎 匠 6 番 薄 井 征 記 10 番 太 田 牧 人 12 番 中 泉 義 美 14 番 加 納 光 樹	2 番 海 老 澤 武 美 5 番 相 崎 守 弘 7 番 鈴 木 友 子 11 番 鬼 沢 弘 明 13 番 小 原 一 八
欠席委員	8 番 理 崎 茂 男	
県側出席者	県民生活環境部環境対策課水環境室長 〃 水環境室主任 農林水産部次長兼漁政課長 農林水産部漁政課調整・漁船G係長 霞ヶ浦北浦水産事務所所長 〃 漁業調整課長 〃 漁業調整課係長 〃 漁業調整課主任 〃 漁業調整課技師 〃 主査兼振興課長	鹿志村 浩行 永山 誓史 川野辺 誠 石川 健志 高橋 正和 横山 耕平 富永 佳子 谷中 周平 小熊 進之介 半澤 浩美

	〃	振興課技師	佐藤 健太
	〃	主査兼指導課長	杉浦 仁治
		水産試験場内水面支場長	根本 孝
	〃	増養殖部長	丹羽 晋太郎
事務局	事務局長	根本 隆夫	
	主任	武藤 晴香	
傍聴人	なし		
議事録署名人	11番	鬼 沢 弘 明	12番 中 泉 義 美
議長	1番	鈴 木 幸 雄	
会議内容	開会 午前10時21分		
根本事務局長	〔開会宣言〕 〔資料確認後、鈴木会長に挨拶を依頼〕		
鈴木幸雄会長	<p>改めましておはようございます。</p> <p>皆様にはお忙しい中、御出席いただきましてありがとうございます。</p> <p>本日が、第22期の委員が集まる最後の委員会となりました。</p> <p>この4年間は、新型コロナの影響もありましたが、当委員会では、第1種区画漁業や第2種共同漁業の免許についての審議に、落とし網漁業に係る委員会指示の発出、茨城県資源管理方針の変更や茨城県霞ヶ浦北浦海区漁業調整規則の一部改正についての審議など、数多くの漁業調整問題を円滑に処理することができました。</p> <p>これもひとえに、皆様の御協力によるものと感謝申し上げます。</p> <p>皆様には、今後とも霞ヶ浦北浦の水産業の発展のために御尽力をいただきたいと思っております。</p> <p>本日はどうも御苦勞様です。</p>		
根本事務局長	〔県に挨拶を依頼〕		
川野辺次長	農林水産部次長兼漁政課長の川野辺です。第22期委員会の最終回でござ		

ございますので、一言御挨拶を申し上げます。

令和3年4月の初会議から本日まで、実に31回の開催をとおして、鈴木会長をはじめ委員の皆様方におかれましては、霞ヶ浦北浦海区の円滑な漁業調整に御尽力を賜り、誠にありがとうございました。この場をお借りしまして、心より御礼申し上げます。

この4年の委員会の活動を振り返ってみますと、令和2年の漁業法改正後初となる第2種共同漁業権、第1種区画漁業権の免許切替や、茨城県霞ヶ浦北浦海区漁業調整規則の改正、トロール漁業をはじめとした知事許可漁業の許可の取扱いなど、多くの重要な事項を御審議いただきました。

また、常陸川水門等の現地視察や意見交換会等の活動、あるいは霞ヶ浦北浦の水産物の消費拡大や不漁対策など、本地区の水産業全般につきましても貴重な御意見を賜り、ありがとうございました。

年明けの委員会でも申し上げましたが、地球温暖化に伴う気象、環境の変化は、自然を相手に行う水産業にとって、大きな影響を及ぼしており、本日の議題で報告のある人工ふ化放流事業の結果からも、ワカサギ資源の回復は厳しい見込みと考えざるを得ません。

このような状況において、水産業を前に進めていくには、獲れる魚をいかに価値を高めて売るか、又は、天然資源に頼らず養殖を行うなど、新たな収入源の確保が必要であると考えております。

県といたしましては、シラウオをはじめとして、ブランド化による高付加価値化や未利用魚の食用活用、養殖参入などの取り組みについて支援を行ってまいります。

さらに、今後資源の利用が期待されるウナギにつきまして、この度、霞ヶ浦と北浦の両湖にシラスウナギを約8千尾ずつ放流し、効果試験を開始いたしました。

ウナギ漁業につきましては、資源管理の観点から公的管理への移行を進めてまいりたいと考えております。

霞ヶ浦北浦においては、解決していかなばならない課題が多々ございますので、委員の皆様におかれましては、今後とも本地区水産業の振興・発展にお力添えをいただきますようお願い申し上げます、挨拶とさせていただきます。

本日はよろしく願いいたします。

根本事務局長

続きまして、次第3、議長の選出ですが、当委員会の会議規程第2条第

2項の規定により、会長が議長を務めることになっておりますので、鈴木会長に議長をお願いいたします。

議長（鈴木幸雄会長）

それでは、議長を務めさせていただきます。
早速ですが、次第4の出席委員数の報告を事務局からお願いします。

根本事務局長

出席委員数を報告させていただきます。
本委員会の委員定数は12名でございますが、本日は11名の出席をいただいております。過半数を超えておりますので、漁業法第145条の規定により本日の委員会が成立していることを御報告いたします。

鈴木幸雄議長

ただ今の報告のとおり、本日の委員会は成立しております。

鈴木幸雄議長

続きまして、次第5の議事録署名人ですが、私から指名いたします。
11番鬼沢委員と12番中泉委員をお願いします。

鈴木幸雄議長

それでは、次第6の議題に入ります。
議題（1）の「令和6年度ワカサギ人工ふ化放流事業の結果（速報）について」、水産事務所から説明をお願いします。

小熊技師

（資料1により説明。）

鈴木幸雄議長

ただ今の説明に関して御意見、御質問がございましたら、お願いします。

鈴木幸雄議長

ありませんか。
これ、水産試験場の方へ今年の卵も入れてあるんですが、現状どういう状況ですか。

丹羽部長

水産試験場内水面支場増殖部長の丹羽です。
現状ですね、今期霞ヶ浦漁協さん、麻生漁協さん、きたうら広域漁協さんの御協力を得まして、少ないながらもワカサギの採卵ができました。
まず卵質の状況といたしまして、かなり例年よりも悪い状況です。全般的に未熟の個体が多く、特にお腹が膨れているが卵の色自体が白みが

かった未熟系のものが多かった。例年見られない特徴として、お腹を開いたら、生殖腺すら何もみえない状態の個体もいたというところ。やはり夏場の水温影響で性成熟の遅れ等がみられているというような見解でございます。

活卵は少なかったながら、現在、飼育試験の方をさせていただいております。以前にも御報告させていただきましたような野外の池で、餌料生物発生させて、順調に、仔魚の姿が見えているというような状況であります。この他、前年度に加えまして、コンクリート池の方に新たに土を投入し餌料発生させる区画、対照にコンクリート池区画、それからFRP水槽の区画等を設け、少しでも生き残る確率をどうやったら上げられるのか、種々試験の方を進めさせていただいております。

昨年度と特に違うのは、エサの条件というところ。他県の育成や歩留まり実績を聞き取り、アユスーパーゴールドというものすごく小さい粒径の飼料を導入し、飼育試験を実施しているところ。現在、そのエサを使ったところ、昨年同期だと2週間ぐらいで良いエサが無いと仔魚は全滅してしまったのですが、今のところ3週間経っても生残しています。幾らか歩留まりが良くなると期待しているところでございます。

以上です。

鈴木幸雄議長

はい、ありがとうございました。

引き続き、本年度もよろしく願いいたします。

鈴木幸雄議長

それでは、他にないようですので次に進みたいと思います。

続いて、議題（2）「ワカサギ採捕禁止期間中における張網操業試験の結果（速報）について」、水産事務所の方から説明をお願いします。

谷中主任

（資料2により説明。）

鈴木幸雄議長

ただ今の説明に御意見、御質問がございましたら、お願いします。

5番相崎守弘

（挙手）

鈴木幸雄議長

はいどうぞ。

以上です。

鈴木幸雄議長

はい他に。

11番鬼沢弘明

(挙手) いいですか。

鈴木幸雄議長

はいどうぞ。

11番鬼沢弘明

今、テレビなんかでもコマーシャルで随分、健康サプリメントなんかやっていますよね。

そういうところでいくと、魚ってDHAとかEPAとかって言う話が出てるんで、やっぱりそういうナマズなんかも調べているんでしょうか。栄養価に関しては。

半澤課長

栄養価につきましては、水産事務所で改めて調べたという結果はございません。

ただ、魚粉の成分につきましては、調べた結果はございます。魚油の成分につきましては、協力をしていただいた企業さんにデータをいただいたことがございますので、今お答えすることはできないんですけども、後ほど御説明させていただければと思います。

11番鬼沢弘明

大きく販売していく分にはやっぱりそういうものが今、健康ブームなんで、大事で、要素によっては幾らでも販売できる可能性もあるんで、できるだけ霞ヶ浦のもの、北浦のものの栄養価的なものをちょっと調べていただければありがたいなと思って。

昔は今より油って高価なものだったんですけど、昔はワカサギの油を使って天ぷらを揚げたっていう話も聞いてたんですよ。

ですから、やっぱり何らかの形で栄養価はあると思うんで、是非調べていただきたいなというのはあります。

高橋所長

鬼沢委員、貴重な御意見ありがとうございます。

今現在まだアメリカナマズですね、これから使っていこうと、そういった可能性があるかっていうのをですね、今県の方で調べてまして、実際に食用に向けて、利用していこうというふうに取り組んでいるところです。

それがいざ、やっぱり使えるようになったっていうふうになっていけ

ばですね、やはり売り出していくことには、やっぱり特徴をつけて、こういった特徴があるから良いんですよっていうふうにPRもですね、これからは必要になってくるかと思しますので、そういった鬼沢委員の御意見もですね、参考にさせていただきながら、必要に応じてですね、そういったことは検討してまいりたいというふうに思います。

11番鬼沢弘明 よろしくをお願いします。

鈴木幸雄議長 他に何かございますか。

15番加納光樹 (挙手)

鈴木幸雄議長 はいどうぞ。

15番加納光樹 今回の鬼沢委員のおっしゃることにちょっと重ねて言うだけなんですけど。

私はアメリカナマズを専門としていまして、そうすると利用に関わる方々、例えば利用したいっていう開発業者の方とかから結構電話が来るんですけども、そのときの問い合わせは、今の鬼沢委員がおっしゃったことばかりなんですよ。いつ美味しいのかとか、いつ栄養価が高いのかって、いつも答えられずにいるので、この間、メヒカリでやられていたのをちょっと見させていただいたんですけど、是非ああいうことをやっていただければと思います。お願いいたします。

鈴木幸雄議長 引き続き、事務所の方ではアメリカナマズをはじめ、その他の俗に言う未利用魚ですけども、それに関しても、今までは飼料工場に安く、本当に捨てるような値段で渡していたのを、何とか食用についてというようなことで、令和6年度からそういう事業が始まっていますけども、今後とも、いろんな面で、県の方として、いろんな形で進めていただければと思いますので、今後ともよろしくお願ひしたいと思ひます。

鈴木幸雄議長 その他ございますか。

(委員) (特になし)

鈴木幸雄議長 それではないようですので、続いて、議題（３）「第 22 期霞ヶ浦北浦海区漁業調整委員会の活動状況について」、事務局から報告をお願いします。

武藤主任 （資料 3 により説明。）

鈴木幸雄議長 ただ今の説明に対して御意見、御質問がございましたらお願いします。

（委員） （特になし）

鈴木幸雄議長 ありませんか。
それではないようですので、次に進みたいと思います。
続いて、議題（４）「その他」ですが、まず、昨年 5 月の委員会で、県の環境対策課から説明いただきました「釣り魚有効活用促進事業」に關しまして、本日、その結果を説明いただけるということですので、お願いします。

鹿志村室長 （資料 4 により説明。）

鈴木幸雄議長 ただ今の説明に対して御意見、御質問がございましたら、お願いします。

14 番加納光樹 （挙手）

鈴木幸雄議長 はいどうぞ。

14 番加納光樹 大変素晴らしい取り組みで、事業始まったときからですね、SNS で流れたときから注目させていただいたんですけども、ちょっと伺いたいの、参加者は基本的に家族連れの釣り人みたいな方が多いですか。教育普及啓発策としてということもあるので、そういう方々が多いのかということと、あともう一つは、もう少し集まるはずだというふうに想定されていたのが、集まらなかったことに対して、どういうことが想定されるのかを教えてくださいと思います。

鹿志村室長 はい。まず、通常の回収の方、どんな方が来てくれたかという、普

通に釣り愛好家の方々であって、1人の方もいらっしゃれば、同じ釣り仲間みたいな形で一緒にやってる方が2人だとか3人とかそういう形でいらっしゃるパターンで来ていただけたかなど。もう一つの親子釣り大会の方は、当然、親子連れ、小さい子供さん方ですけど、こちらは本当にお母さんと子供というパターンですね。

今回、先ほど申しあげましたとおり、ちょっと思うように回収できなかったところがございますけれども、もともと我々は遊漁者向けの取り組みなわけで、言ってみれば、漁業者サイドがやっている未利用魚の回収っていうのはちょっと分けてというか、規模的にはその回収量はとても追いつかないわけで、その量というよりはむしろ、私どもは外来魚を回収して、それは有効利用できるんだというような普及啓発に重きを置いたところがありまして、もともとそんなに何百トンも獲れるわけではないのは承知してましたので、あくまでその外来魚の回収と有効利用っていうところが我々のねらい、目的としたところでございます。

14番加納光樹

ありがとうございます。

ちなみにその教育するときの内容として、その漁業の話とかもしっかりされてるんですか。

鹿志村室長

フィッシング体験学習会の方では、小さい子供さん方向けですけども、将来の遊漁者ということになるかと思いますが、霞ヶ浦にはこういうアメリカナマズとかダントウボウみたいな魚がいっぱいいるんだということを知ってもらう。それから、そういう未利用魚であっても、活用すれば、いろんな形で食することができるということの説明を、釣りをやる前にお話をさせていただいたところでございます。

14番加納光樹

ありがとうございます。

先ほどから利用の話も、委員会の方でも出ていたように、あんまりマイナスになりすぎると利用もしづらくなるので、ちょっとバランスは難しいなと思って聞いていました。ありがとうございました。

鈴木幸雄議長

他にございますか。

これ一番は、先ほどからあるように、外来魚駆除っていう目的よりも、釣り人が釣った魚を放置したり、そういうことが一番困るというようなところの視点もあると思うんですね。

だから、なるべく多くの人に参加してくれれば量は少なくてもね、そういう形がどういう方法が良いかってのを今後もやってもらってね。

あと、それからこの前ちょっと知事と話したんですが、なるべくなら未利用魚って言い方をなるべくしないように、未利用魚っていうのは人間が勝手に決めつけて、利用できないと。だけど、利用さえできれば別に未利用魚じゃないわけだから、自分たちが食べるとか何かにおいて、勝手にこれは不味いから未利用魚だと、そういう言い方みたいなものは、なるべくしないで、どういう魚でもその孵って生まれた時点では別に、食べられるか食べれないかっていうようなことは、自分たちで判断するわけじゃなくて人間が勝手に決めることなんで。

そういう面でいくと、獲った魚を食べるといって、土浦でこの間もやったみたいなんですけど、やってるみたいなんですよね、そういうナマズを食べる普及させようみたいなこと。

だから県の方でも、今度は、回収して、その時点で今度それを食べて、アメリカナマズも身としてはものすごくいいものなので、何かそういうもので、例えば釣った人が放置するんじゃないかって、自分で持って帰って料理してみるみたいなことも、それによってその放置みたいのが減っていくようなこともあるんじゃないかと思うんでね。

今後そういうことも検討してもらって、できるだけ、良い活動だと思えますんで、今後とも、その辺よろしくお願ひしたいと思ひます。

鈴木幸雄議長

それでは他にございますか。

(委員)

(特になし)

鈴木幸雄議長

それではないようですので他に県の方から何かありますか。

鈴木幸雄議長

ありませんか。

それではないようですので、最後の委員会ということもありますので委員の皆様の方から何かご意見等ございましたらお願ひしたいと思ひますけども。

2番海老澤武美

(挙手)

鈴木幸雄議長

はいどうぞ。

御苦労様でした。

やっぱりいろいろお話あったワカサギのこの不漁、ワカサギのみならず、テナガエビ、ハゼ、ゴロって言ってますけどね、主要魚種がいなくなってしまった。

暁のシラウオも間もなく暁ではなくなると思うんですよね。暁って名前は残るんですが、魚がね、グレードアップというかね、ブランド品っていう意味で、先ほど未利用魚の話が出ましたけども、未利用魚じゃなくて霞ヶ浦の素晴らしい魚というイメージでやるのと同じような意味であると思うんですが。

これだけ激減している。漁業調整委員会って、やっぱり我々がもっとしっかりしないと、湖にもともといた魚は戻せないんじゃないでしょうか。

ワカサギの人工ふ化も、温暖化の影響は当然あると思うんですけども、限られた資源の中でも、メスがメスらしく、オスがオスらしく、交配しようとしても、匹数の割には、元気がないというような状況もあります。

私は農業委員もやっておりました。2期ばかりやりましたけども、農地法、農政法ってありまして、やっぱり農業は食料産業です。漁業も食料産業です。霞ヶ浦の漁業は食料産業ですから。農地を守れなかったら農作物は作れません。やっぱり私たちが、霞ヶ浦北浦っていう湖を守っていかなくちゃ、漁業は成り立っていきません。

いろいろな皆さんが御意見を述べられたものを、第22期で培ったものを土台に23期では、やはりしっかりと、やれば良いんじゃないかなと。それは誰が良い悪いの話ではなくて、これからの課題である、そういうふうに私は思っております。

世界湖沼会議においては、衡平に享受すると、これ水資源を使うものはね。そして漁業者は貢献したわけですよ。そして次世代、今まだ生まれてない子供たちの代までも、この資源、魚の資源は受け継いでいく。

ですから、チャネルキャットフィッシュにしても、ダントウボウにしても、ハクレンにしても、これはやはり、お金に変えていくことによって、漁業者が救われていく道なのではないかなと、そのように思っております。

今後とも、そういう意味も含めて、よろしくお願ひしたい。今日は、次長も来てますし、いろいろ皆さんの御意見を改めて対策をとって行くのには、当然これ、次長にお願ひしないと、予算というものがつかない、予算がつかないと、漁師はただでなかなかできませんので、その辺一つ今後

よろしくお願ひしたいと思ひます。

以上です。

鈴木幸雄議長

その他に何かござひますか。

5番相崎守弘

(挙手)

鈴木幸雄議長

はいどうぞ。

5番相崎守弘

今回が最後になると思ひるので、ちょっと。

結果というかあんまり、貢献できたかどうか確信はないんですけども、言ひたいことだけちょっと言ひせていただひきたいと思ひます。

霞ヶ浦の漁業が壊滅状態にあるというのは海老澤委員の方からお話ありましたが、その原因としては、やはり総合開発による水草帯の喪失、それから、アメリカナマズをはじめとするトップの方の魚種の増大によつての捕食による食害ですね。それから、あとは気候変動による高水温化、この三つが原因だらうというふうに思ひます。

高水温化についてはなかなか対策難しいんですが、アメリカナマズについては、今活発な議論がありましたように、大分、対策に取り組もうという気運というか、流れができてきているように思ひますが、湖岸の再生の方につきましては、現在やっている再生は、植物を増やせば良いだけという形で、湖岸の方に垂直湖岸がまたでき上がるというふうな感じでやつてますので、返し波ですかね、波が当たつて返つてくる、そのときにその泥を巻き上げるというか沖の方に持つていつてしまう、その力は全然弱まっていないと思ひれます。

そここのところを何とか改良しないと、湖岸の再生というのは難しいというふうに思ひます。あと、何回か前に話題が出ましたが、魚礁を造るというのは、やはり小魚の逃げ場、隠れ場、それを作つために非常に重要なことだと思ひます。その魚礁を利用して、その返し波を抑えるような、そういう工夫というのできるんじゃないかなと。

できれば外から、筑波山山塊の採石がありますので、採石場のクズですね、使わなかつた石を持つてきてそういう魚礁にすると、いうふうなことを考えると良いんじゃないかと思ひんですが、当面としては、アサザプロジェクトで造つた、粗朶沈床(そだちんしょう)のところに石が詰められて、今離岸堤になつてゐるわけですが、そこは大分壊れてきてゐるという話を

聞きましたので、そのところをそのまま壊してですね、木材だけ取り除いて、そこに石の壁っていうんですかね、潜水した水底にあるような、そういう構造物を造って、隠れ場、魚礁として利用する。

そのところら辺にアメリカナマズがたくさん寄ってくる、という可能性が高いですので、張網によるアメリカナマズトラップですね。加納先生が御専門なんですけど、そういうのを造って、それで獲ったやつは流通経路に載せるために、市民団体をもっと活用したらいいんじゃないかなというふうに思っております、市民団体と共同して、流通経路を作るというふうなことを、そういうプロジェクトっていうのは立ち上げたら、大分、関心も違ってくるかなというふうに思っております。

そんな頭の中で考えてることだけなんですけども、最後ですので、もし参考になれば、何か言っていただければありがたいなというふうに思います。

以上です。

鈴木幸雄議長

はい、ありがとうございました。

他に何かございますか。

(委員)

(特になし)

鈴木幸雄議長

冒頭の挨拶でも申し上げましたように、本委員会をもちまして次回から委員さんではなくなる方もおりますが、その方々にも今後とも霞ヶ浦北浦水産業の発展のために御尽力いただきまして、またいろんな面で御協力いただければと思いますので、今後ともよろしくお願ひしたいと思います。

それでは、以上をもちまして本日の委員会を終了いたします。御苦勞様でした。

根本局長

皆様、御審議いただきましてありがとうございました。

さて本日の会議をもちまして、今会長からお話があったとおり、第22期の委員が集まる最後の委員会となりました。

委員の皆様には4年余りの間、慎重な御審議をいただくとともに、貴重な御意見を数多くいただき、ありがとうございました。

皆様には引き続き御指導、御助言を賜りますようお願い申し上げます、閉会いたします。

長きにわたり大変お疲れ様でした。

閉会 午前11時14分

上記の記録の正確なことを認め署名する。

令和 年 月 日

議 長

議事録署名人
